２０２５年度

ほしはら山のがっこう周辺フィールド生物調査報告書

調査内容：フィールド別植物及び生物の確認種調査
（一部既存データ引用）

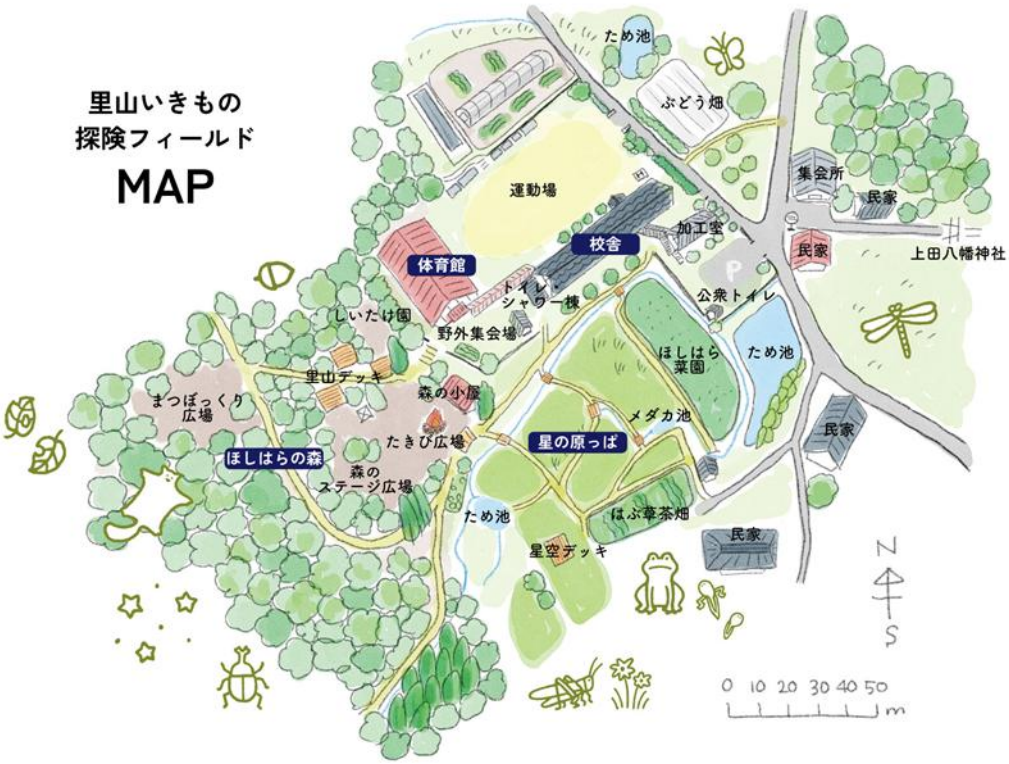
調査フィールド：ほしはらの森（森林エリア）
原っぱ（休耕田エリア）
建物付近
上の池・森の池（ため池）

報告日：令和８年３月２５日

調査業務受託者：一般財団法人広島県環境保健協会

調査フィールド全景

0 10 20 30 40 50 m


里山いきもの
探険フィールド
MAP
ため池
ぶどう畑
運動場
集会所
民家
加工室
校舎
民家
上田八幡神社
体育館
トイレ
シャワー棟
公衆トイレ
しいたけ園
野外集会場
ほしはら
菜園
ため池
里山デッキ
森の小屋
まつぼっくり
広場
メダカ池
民家
たきび広場
星の原っぱ
ほしはらの森
森の
ステージ広場
ため池
ほぶ草茶畑
民家
星空デッキ
N
S
0 10 20 30 40 50
m

生きもの調査の方法

ほしはら山のがっこうとその周辺にどのような生きものがいるか、2023年度から2025年度まで3年かけて調査しました。ほしはら山のがっこう周辺には、森や草地、休耕田など生きものにとってすみかとして大きく違っている場所があるので、別々に調査しました。区別したのは、南側に隣接している森、東側の休耕田に広がった原っぱ、運動場を含む建物まわりです。このあとの結果表にはそれぞれを分けて示しています。

調査は、ほしはら山のがっこうの行事のときや別途日にちを設けて行い、見た種類を場所ごとに記録していきました。毎回、全部の種類を記録するのではなく、主に新しく見た種類を記録しています。また、調査した人が調査の時に見たものだけを記録しています。調査の対象としたのは、植物、昆虫類、昆虫類以外の節足動物（クモのなかまなど）、両生類・は虫類、鳥類、哺乳類です。

生きもの調査の結果

3年間の調査の結果、植物のうちシダ植物はスギナなど17種、種子植物はアカマツなど219種が確認されました（表2、〇のついた場所、年で確認。以下同じ）。昆虫類はアオイトトンボなど400種が確認されました（表3）。その他の節足動物は、アメリカザリガニなど10種が確認されました（表4）。両生類・は虫類は、アキサンショウウオなど19種が確認されました（表5）。鳥類は、キジなど7種が確認されました（表6）。哺乳類は、カヤネズミなど5種が確認されました（表7）。

確認された生物のうち、絶滅のおそれのある野生生物として選定されているものは、リストの備考に記しています（表1）。

表1　絶滅のおそれの程度の区分（国、広島県）

記号	絶滅のおそれの程度	説明
EX	絶滅	我が国（広島県）ではすでに絶滅したと考えられる種
EW	野生絶滅	飼育・栽培下あるいは自然分布域の明らかに外側で野生化した状態でのみ 存続している種
CR+EN	絶滅危惧I類	絶滅の危機に瀕している種
CR（国のみ）	絶滅危惧IA類	ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
EN（国のみ）	絶滅危惧IB類	IA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
VU	絶滅危惧II類	絶滅の危険が増大している種
NT	準絶滅危惧	現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種
DD	情報不足	評価するだけの情報が不足している種
LP	絶滅のおそれのある地域個体群	地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの

表2～表7　備考：記号の前の「国」は環境省の選定を、「県」は広島県の選定を表す。

表2　植物の場所・年度別確認種一覧（その1）

番号	門	科名	種名	学名	森			原っぱ			建物周辺			備考
					2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	
1	シダ植物門	トクサ科	スギナ	*Equisetum arvense*						○				
2		ハナヤスリ科	フユノハナワラビ	*Botrychium ternatum* var. *ternatum*			○							
3		ゼンマイ科	ゼンマイ	*Osmunda japonica*			○	○						
4		ウラジロ科	ウラジロ	*Diplopterygium glaucum*	○									
5		コバノイシカグマ科	イワヒメワラビ	*Hypolepis punctata*	○					○				
6			ワラビ	*Pteridium aquilinum* ssp. *japonicum*	○		○	○						
7		チャセンシダ科	トラノオシダ	*Asplenium incisum*						○				
8		ヒメシダ科	ゲジゲジシダ（広義）	*Phegopteris decursivepinnata*						○				
9			コハシゴシダ	*Thelypteris angustifrons*						○				
10			ハリガネワラビ	*Thelypteris japonica*			○			○				
11		シシガシラ科	シシガシラ	*Blechnum niponicum*	○	○	○							
12		メシダ科	ヤマイヌワラビ	*Athyrium vidalii*			○							
13			シケシダ	*Deparia japonica*						○				
14		オシダ科	リョウメンシダ	*Arachniodes standishii*			○							
15			ヤマヤブソテツ	*Cyrtomium fortunei* var. *fortunei*						○				
16			ベニシダ	*Dryopteris erythrosora*			○			○				
17			オオベニシダ	*Dryopteris hondoensis*		○	○							
18	種子植物門	イチョウ科	イチョウ	*Ginkgo biloba*			○							
19		マツ科	アカマツ	*Pinus densiflora*		○	○							
20		ヒノキ科	ヒノキ	*Chamaecyparis obtusa*	○		○							
21			スギ	*Cryptomeria japonica* var. *japonica*	○		○							
22		イチイ科	カヤ	*Torreya nucifera* var. *nucifera*			○							
23		マツブサ科	サネカズラ	*Kadsura japonica*			○							
24		モクレン科	タイサンボク	*Magnolia grandiflora*							○			植栽
25			コブシ	*Magnolia kobus*			○							
26			ホオノキ	*Magnolia obovata*	○	○	○							
27			タムシバ	*Magnolia salicifolia*	○	○	○							
28		クスノキ科	カナクギノキ	*Lindera erythrocarpa*	○		○							
29			ヤマコウバシ	*Lindera glauca*			○							
30			クロモジ	*Lindera umbellata* var. *umbellata*	○	○	○							
31			シロダモ	*Neolitsea sericea* var. *sericea*	○	○	○							
32		サトイモ科	テンナンショウ属	*Arisaema sp.*		○								
33		ヤマノイモ科	タチドコロ	*Dioscorea gracillima*	○		○							
34			ヤマノイモ	*Dioscorea japonica*	○		○	○						
35		イヌサフラン科	チゴユリ	*Disporum smilacinum*		○	○							
36		サルトリイバラ科	サルトリイバラ	*Smilax china* var. *china*	○	○	○							
37			タチシオデ	*Smilax nipponica*			○							
38		ユリ科	ヤマジノホトトギス	*Tricyrtis affinis*		○	○							
39		ラン科	オオバノトンボソウ	*Platanthera minor*	○	○	○							
40			ネジバナ	*Spiranthes sinensis* var. *amoena*				○	○	○				
41		アヤメ科	カキツバタ	*Iris laevigata*						○				植栽
42			ニワゼキショウ	*Sisyrinchium rosulatum*					○					外来種
43			オオニワゼキショウ	*Sisyrinchium* sp.					○					外来種
44		ヒガンバナ科	ヤマラッキョウ	*Allium thunbergii*						○				
45		ツユクサ科	ツユクサ	*Commelina communis* var. *communis*						○				
46		ガマ科	ガマ	*Typha latifolia*						○				
47		イグサ科	イグサ	*Juncus decipiens*					○	○				
48			クサイ	*Juncus tenuis*									○	
49			ヤマスズメノヒエ	*Luzula multiflora*			○							
50		カヤツリグサ科	スゲ属	*Carex sp.*	○	○	○							
51			ヒメクグ	*Cyperus brevifolius* var. *leiolepis*						○				
52			アゼガヤツリ	*Cyperus flavidus*				○						
53			コアゼガヤツリ	*Cyperus haspan* var. *tuberiferus*				○						
54			クログワイ	*Eleocharis kuroguwai*						○				
55			ホタルイ	*Schoenoplectiella hotarui*						○				
56			カンガレイ	*Schoenoplectiella triangulata*						○				
57			アブラガヤ	*Scirpus wichurae*				○						
58		イネ科	トダシバ	*Arundinella hirta*						○				
59			ジュズダマ	*Coix lacryma-jobi*						○				
60			チガヤ	*Imperata cylindrica* var. *koenigii*				○	○					
61			チゴザサ	*Isachne globosa*					○	○				
62			ササガヤ	*Leptatherum japonicum*			○							
63			ヒメアシボソ	*Microstegium vimineum* f. *willdenowianum*			○							
64			ススキ	*Miscanthus sinensis*					○	○				
65			コチヂミザサ	*Oplismenus undulatifolius* var. *japonicus*	○		○							
66			ケチヂミザサ	*Oplismenus undulatifolius* var. *undulatifolius*			○							
67			ヌカキビ	*Panicum bisulcatum*			○							
68			チカラシバ	*Pennisetum alopecuroides*					○					
69			ネザサ	*Pleioblastus argenteostriatus*	○		○			○				
70			メダケ	*Pleioblastus simonii*		○	○							
71			アキノエノコログサ	*Setaria faberi*			○							
72			キンエノコロ	*Setaria pumila*					○	○				
73			エノコログサ	*Setaria viridis* var. *minor*					○					
74		アケビ科	アケビ	*Akebia quinata*	○		○							
75			ミツバアケビ	*Akebia trifoliata* ssp. *trifoliata*	○	○	○							
76		ツヅラフジ科	アオツヅラフジ	*Cocculus trilobus*	○	○	○							
77		キンポウゲ科	ボタンヅル	*Clematis apiifolia* var. *apiifolia*			○							
78			ウマノアシガタ	*Ranunculus japonicus*						○				
79			キツネノボタン	*Ranunculus silerifolius*						○				
80		アリノトウグサ科	アリノトウグサ	*Gonocarpus micranthus*						○				

表2　植物の場所・年度別確認種一覧（その2）

番号	門	科名	種名	学名	森			原っぱ			建物周辺			備考
					2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	
81		ブドウ科	ノブドウ	*Ampelopsis glandulosa* var. *heterophylla*	○	○	○							
82			ツタ	*Parthenocissus tricuspidata*		○								
83			サンカクヅル	*Vitis flexuosa*			○							
84		マメ科	ネムノキ	*Albizia julibrissin* var. *julibrissin*	○	○	○	○						
85			ヤブマメ	*Amphicarpaea edgeworthii*						○				
86			ノササゲ	*Dumasia truncata*	○									
87			コマツナギ	*Indigofera pseudotinctoria*				○		○				
88			ネコハギ	*Lespedeza pilosa* var. *pilosa*	○		○			○				
89			クズ	*Pueraria lobata* ssp. *lobata*		○	○							
90			オオバタンキリマメ	*Rhynchosia acuminatifolia*	○									
91			ムラサキツメクサ	*Trifolium pratense*						○				外来種
92			シロツメクサ	*Trifolium repens*				○		○			○	外来種
93			ヤマフジ	*Wisteria brachybotrys*	○	○	○							
94			フジ	*Wisteria floribunda*	○		○							
95			マメ科	*Fabaceae* gen.sp.	○									
96		グミ科	ナワシログミ	*Elaeagnus pungens*	○	○	○							
97			アキグミ	*Elaeagnus umbellata* var. *umbellata*				○						
98			グミ属	*Elaeagnus* sp.			○							
99		クロウメモドキ科	イソノキ	*Frangula crenata* var. *crenata*		○								
100			ケンポナシ	*Hovenia dulcis*	○									
101			ナツメ	*Ziziphus jujuba* var. *inermis*							○	○		植栽
102		クワ科	ヒメコウゾ	*Broussonetia monoica*			○							
103			ヤマグワ	*Morus australis*	○		○							
104		バラ科	ヒメキンミズヒキ	*Agrimonia nipponica*			○							
105			キンミズヒキ	*Agrimonia pilosa* var. *japonica*			○		○					
106			ウラジロノキ	*Aria japonica*		○	○							
107			ヤマザクラ	*Cerasus jamasakura* var. *jamasakura*	○	○	○							
108			ウワミズザクラ	*Padus grayana*	○	○	○							
109			ミツバツチグリ	*Potentilla freyniana*				○						
110			ヘビイチゴ	*Potentilla hebiichigo*				○						
111			カマツカ	*Pourthiaea villosa* var. *laevis*	○	○	○							
112			ウメ	*Prunus mume*				○						植栽
113			ビロードイチゴ	*Rubus corchorifolius*		○	○							
114			クマイチゴ	*Rubus crataegifolius*	○	○	○							
115			ナワシロイチゴ	*Rubus parvifolius*						○				
116			ワレモコウ	*Sanguisorba officinalis*						○				
117		ブナ科	クリ	*Castanea crenata*	○	○	○							
118			クヌギ	*Quercus acutissima*	○	○		○						
119			ナラガシワ	*Quercus aliena*	○									
120			シラカシ	*Quercus myrsinifolia*	○	○	○							
121			コナラ	*Quercus serrata* ssp. *serrata* var. *serrata*	○	○	○							
122			アベマキ	*Quercus variabilis*	○	○	○							
123		クルミ科	ノグルミ	*Platycarya strobilacea*	○									
124		カバノキ科	イヌシデ	*Carpinus tschonoskii*	○									
125		ニシキギ科	ツルウメモドキ	*Celastrus orbiculatus* var. *orbiculatus*			○							
126		カタバミ科	カタバミ	*Oxalis corniculata*				○	○	○			○	
127			オッタチカタバミ	*Oxalis dillenii*			○						○	外来種
128		トウダイグサ科	コニシキソウ	*Euphorbia maculata*						○				外来種
129			アカメガシワ	*Mallotus japonicus*	○	○	○							
130		コミカンソウ科	ヒメミカンソウ	*Phyllanthus ussuriensis*						○				
131		スミレ科	コタチツボスミレ	*Viola grypoceras* var. *exilis*	○	○	○							
132			タチツボスミレ	*Viola grypoceras* var. *grypoceras*			○							
133			スミレ	*Viola mandshurica* var. *mandshurica*						○				
134			ツボスミレ	*Viola verecunda* var. *verecunda*			○	○						
135			シハイスミレ	*Viola violacea* var. *violacea*	○	○	○							
136		オトギリソウ科	オトギリソウ	*Hypericum erectum*			○							
137			コケオトギリ	*Hypericum laxum*						○				
138			サワオトギリ	*Hypericum pseudopetiolatum*						○				
139		フウロソウ科	ゲンノショウコ	*Geranium thunbergii*						○				
140		アカバナ科	アカバナ	*Epilobium pyrricholophum*						○				
141			チョウジタデ	*Ludwigia epilobioides* ssp. *epilobioides*						○				
142			ユウゲショウ	*Oenothera rosea*	○								○	外来種
143		ミツバウツギ科	ゴンズイ	*Euscaphis japonica*		○	○							
144		ウルシ科	ヌルデ	*Rhus javanica* var. *chinensis*	○	○	○							
145			ヤマハゼ	*Toxicodendron sylvestre*		○	○							
146			ヤマウルシ	*Toxicodendron trichocarpum*	○	○								
147		ムクロジ科	オオモミジ	*Acer amoenum* var. *amoenum*	○	○	○							
148			ヤマモミジ	*Acer amoenum* var. *matsumurae*		○	○							
149			ウリカエデ	*Acer crataegifolium*	○	○	○							
150			ウリハダカエデ	*Acer rufinerve*		○	○							
151		ミカン科	カラスザンショウ	*Zanthoxylum ailanthoides* var. *ailanthoides*		○	○							
152			サンショウ	*Zanthoxylum piperitum*	○									
153			イヌザンショウ	*Zanthoxylum schinifolium* var. *schinifolium*			○							
154		アブラナ科	ハルザキヤマガラシ	*Barbarea vulgaris*				○						外来種
155			タネツケバナ	*Cardamine occulta*				○						
156			スカシタゴボウ	*Rorippa palustris*						○				
157		タデ科	イタドリ	*Fallopia japonica* var. *japonica*						○				
158			イヌタデ	*Persicaria longiseta*			○							
159			アキノウナギツカミ	*Persicaria sagittata* var. *sibirica*				○		○				
160		ミズキ科	ヤマボウシ	*Cornus kousa* ssp. *kousa*	○									

表2　植物の場所・年度別確認種一覧（その3）

番号	門	科名	種名	学名	森			原っぱ			建物周辺			備考
					2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	
161		ミズキ科	クマノミズキ	*Cornus macrophylla*			○							
162		アジサイ科	イワガラミ	*Schizophragma hydrangeoides*		○	○							
163		ツリフネソウ科	ツリフネソウ	*Impatiens textorii*		○								植栽
164		サカキ科	ヒサカキ	*Eurya japonica*	○	○	○							
165			モッコク	*Ternstroemia gymnanthera*			○							
166		カキノキ科	カキノキ	*Diospyros kaki* var. *kaki*	○		○							
167		サクラソウ科	ヤブコウジ	*Ardisia japonica* var. *japonica*	○	○	○							
168			オカトラノオ	*Lysimachia clethroides*	○		○							
169			コナスビ	*Lysimachia japonica*	○	○	○							
170		ツバキ科	ヤブツバキ	*Camellia japonica*	○									
171		エゴノキ科	エゴノキ	*Styrax japonicus*	○	○	○							
172		マタタビ科	サルナシ	*Actinidia arguta* var. *arguta*	○	○	○							
173		リョウブ科	リョウブ	*Clethra barbinervis*	○									
174		ツツジ科	ネジキ	*Lyonia ovalifolia* var. *elliptica*	○	○								
175			アセビ	*Pieris japonica* ssp. *japonica* var. *japonica*	○	○	○							
176			イチヤクソウ	*Pyrola japonica* var. *japonica*		○	○							
177			コバノミツバツツジ	*Rhododendron reticulatum*		○	○							
178			キシツツジ	*Rhododendron ripense*						○				
179			ナツハゼ	*Vaccinium oldhamii*	○									
180			スノキ	*Vaccinium smallii var. glabrum*			○							
181		アカネ科	ヒメヨツバムグラ	*Galium gracilens*						○				
182			キクムグラ	*Galium kikumugura*			○							
183			ツルアリドオシ	*Mitchella undulata*		○	○							
184			ヘクソカズラ	*Paederia foetida*	○	○								
185		リンドウ科	リンドウ	*Gentiana scabra* var. *buergeri*				○		○				
186			イヌセンブリ	*Swertia tosaensis*						○				国VU, 県NT
187		キョウチクトウ科	テイカカズラ	*Trachelospermum asiaticum*	○	○	○							
188			ツルニチニチソウ	*Vinca major*			○							外来種
189		オオバコ科	オオイヌノフグリ	*Veronica persica*				○						外来種
190		アゼナ科	アメリカアゼナ	*Lindernia dubia* ssp. *major*						○				外来種
191		シソ科	キランソウ	*Ajuga decumbens*				○						
192			ムラサキシキブ	*Callicarpa japonica* var. *japonica*			○							
193			ヤブムラサキ	*Callicarpa mollis*	○	○	○							
194			クサギ	*Clerodendrum trichotomum*		○	○							
195			トウバナ	*Clinopodium gracile*			○							
196			イヌトウバナ	*Clinopodium micranthum* var. *micranthum*			○							
197			カキドオシ	*Glechoma hederacea* ssp. *grandis*			○	○		○				
198			マルバハッカ	*Mentha suaveolens*						○				外来種
199			ウツボグサ	*Prunella vulgaris* ssp. *asiatica*				○						
200			アキノタムラソウ	*Salvia japonica*			○		○	○				
201		サギゴケ科	ムラサキサギゴケ	*Mazus miquelii*				○		○				
202		キツネノマゴ科	キツネノマゴ	*Justicia procumbens* var. *procumbens*						○				
203		クマツヅラ科	ヤナギハナガサ	*Verbena bonariensis*			○							外来種
204		モチノキ科	イヌツゲ	*Ilex crenata* var. *crenata*	○	○	○							
205			アオハダ	*Ilex macropoda*	○	○	○							
206			ソヨゴ	*Ilex pedunculosa*	○	○	○							
207			イヌウメモドキ	*Ilex serrata* f. *argutidens*		○	○							
208		キキョウ科	ミゾカクシ	*Lobelia chinensis*				○	○	○				
209		キク科	ヨモギ	*Artemisia indica* var. *maximowiczii*			○	○		○				
210			ケシロヨメナ	*Aster leiophyllus* var. *intermedius*						○				
211			シュウブンソウ	*Aster verticillatus*			○							
212			アメリカセンダングサ	*Bidens frondosa*						○				外来種
213			ノアザミ	*Cirsium japonicum* var. *japonicum*					○	○				
214			ベニバナボロギク	*Crassocephalum crepidioides*		○	○							外来種
215			ダンドボロギク	*Erechtites hieraciifolius* var. *hieraciifolius*	○			○						外来種
216			ヒメジョオン	*Erigeron annuus*			○	○		○		○		外来種
217			ヒヨドリバナ（広義）	*Eupatorium makinoi*			○							
218			ハキダメギク	*Galinsoga quadriradiata*									○	外来種
219			チチコグサ	*Gnaphalium japonicum*									○	
220			ブタナ	*Hypochaeris radicata*				○		○			○	外来種
221			ハハコグサ	*Pseudognaphalium affine*				○		○				
222			セイタカアワダチソウ	*Solidago altissima*			○			○				外来種
223			アキノキリンソウ	*Solidago virgaurea* ssp. *asiatica* var. *asiatica*		○								
224			シロバナタンポポ	*Taraxacum albidum*									○	
225			セイヨウタンポポ	*Taraxacum officinale*				○					○	外来種
226			アカオニタビラコ	*Youngia japonica* ssp. *elstonii*			○							
227		ウコギ科	タラノキ	*Aralia elata*	○	○	○							
228			コシアブラ	*Chengiopanax sciadophylloides*	○	○	○							
229			カクレミノ	*Dendropanax trifidus*	○									
230			オオチドメ	*Hydrocotyle ramiflora*			○			○				
231		セリ科	セリ	*Oenanthe javanica* ssp. *javanica*	○					○				
232		ガマズミ科	ニワトコ	*Sambucus racemosa* ssp. *sieboldiana* var. *sieboldiana*	○									
233			コバノガマズミ	*Viburnum erosum*	○		○							
234			ミヤマガマズミ	*Viburnum wrightii* var. *wrightii*		○	○							
235		スイカズラ科	ヤマウグイスカグラ	*Lonicera gracilipes* var. *gracilipes*			○							
236			スイカズラ	*Lonicera japonica*			○			○				
計	2	84	236		79	71	128	34	15	69	2	2	10	

表3　昆虫類の場所・年度別確認種一覧（その1）

番号	門	科名	種名	学名	森			原っぱ			建物周辺			備考
					2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	
1	節足動物門	イボトビムシ科	アカイボトビムシ属	*Lobella* sp.	○									
2		モンカゲロウ科	トウヨウモンカゲロウ	*Ephemera orientalis*						○				
3		コカゲロウ科	タマリフタバカゲロウ	*Cloeon ryogokuense*						○				
4		アオイトトンボ科	アオイトトンボ	*Lestes sponsa*	○									
5			オオアオイトトンボ	*Lestes temporalis*			○		○	○				
6		イトトンボ科	ホソミイトトンボ	*Aciagrion migratum*	○				○					
7			キイトトンボ	*Ceriagrion melanurum*					○	○				
8			クロイトトンボ	*Paracercion calamorum calamorum*					○					
9		モノサシトンボ科	モノサシトンボ	*Copera annulata*					○					
10		カワトンボ科	ハグロトンボ	*Atrocalopteryx atrata*	○		○		○					
11			ミヤマカワトンボ	*Calopteryx cornelia*					○					
12			アサヒナカワトンボ	*Mnais pruinosa*			○			○				
13		ヤンマ科	オオルリボシヤンマ	*Aeshna crenata*					○					
14			クロスジギンヤンマ	*Anax nigrofasciatus nigrofasciatus*					○	○				
15			ギンヤンマ	*Anax parthenope julius*				○	○	○				
16			コシボソヤンマ	*Boyeria maclachlani*							○			
17			ヤブヤンマ	*Polycanthagyna melanictera*			○							B
18			サラサヤンマ	*Sarasaeschna pryeri*						○				県NT
19		サナエトンボ科	オナガサナエ	*Melligomphus viridicostus*						○				B
20			コオニヤンマ	*Sieboldius albardae*					○	○				
21			タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*				○	○	○				国NT
22			フタスジサナエ	*Trigomphus interruptus*						○				国NT
23		ムカシヤンマ科	ムカシヤンマ	*Tanypteryx pryeri*		○								県NT
24		オニヤンマ科	オニヤンマ	*Anotogaster sieboldii*					○	○				
25		エゾトンボ科	オオヤマトンボ	*Epophthalmia elegans*						○				
26			タカネトンボ	*Somatochlora uchidai*						○				
27		トンボ科	ショウジョウトンボ	*Crocothemis servilia mariannae*					○	○				
28			ヨツボシトンボ	*Libellula quadrimaculata asahinai*					○					
29			ハラビロトンボ	*Lyriothemis pachygastra*						○		○		
30			シオカラトンボ	*Orthetrum albistylum speciosum*				○	○	○				
31			シオヤトンボ	*Orthetrum japonicum*					○	○				
32			オオシオカラトンボ	*Orthetrum melania melania*	○			○	○	○				
33			ウスバキトンボ	*Pantala flavescens*				○	○	○		○		
34			コシアキトンボ	*Pseudothemis zonata*					○	○			○	
35			チョウトンボ	*Rhyothemis fuliginosa*			○		○	○				
36			コノシメトンボ	*Sympetrum baccha matutinum*		○	○		○	○				
37			キトンボ	*Sympetrum croceolum*				○		○				
38			ナツアカネ	*Sympetrum darwinianum*			○		○	○				
39			マユタテアカネ	*Sympetrum eroticum eroticum*					○					
40			ノシメトンボ	*Sympetrum infuscatum*			○							
41			ヒメアカネ	*Sympetrum parvulum*	○				○	○				県DD
42			ネキトンボ	*Sympetrum speciosum speciosum*					○	○				
43		オオゴキブリ科	オオゴキブリ	*Panesthia angustipennis spadica*			○							B
44		ゴキブリ科	クロゴキブリ	*Periplaneta fuliginosa*		○								
45			ヤマトゴキブリ	*Periplaneta japonica*			○							B
46		チャバネゴキブリ科	モリチャバネゴキブリ	*Blattella nipponica*		○	○							
47		カマキリ科	ハラビロカマキリ	*Hierodula patellifera*			○		○	○		○		
48			コカマキリ	*Statilia maculata*			○		○	○		○		
49			チョウセンカマキリ	*Tenodera angustipennis*					○			○		
50			オオカマキリ	*Tenodera sinensis*				○	○	○		○		
51			カマキリ科	*Mantidae*					○					
52		コロギス科	コロギス	*Prosopogryllacris japonica*		○	○							
53		カマドウマ科	マダラカマドウマ	*Diestrammena japonica*		○	○							
54		ツユムシ科	セスジツユムシ	*Ducetia japonica*		○				○				
55			ヤマクダマキモドキ	*Holochlora longifissa*		○	○							
56			ツユムシ科	*Phaneropteridae*		○								
57		キリギリス科	オナガササキリ	*Conocephalus exemptus*				○		○				
58			ホシササキリ	*Conocephalus maculatus*				○	○	○				
59			ササキリ	*Conocephalus melaenus*			○	○	○	○				
60			ヒメギス	*Eobiana engelhardti subtropica*					○	○				
61			クビキリギリス	*Euconocephalus varius*						○				C
62			ニシキリギリス	*Gampsocleis buergeri*				○	○	○				
63			クサキリ	*Ruspolia lineosa*					○	○				
64			キリギリス科	*Tettigoniidae*						○				
65		マツムシ科	ヒロバネカンタン	*Oecanthus euryelytra*					○	○				
66		コオロギ科	ハラオカメコオロギ	*Loxoblemmus campestris*				○	○	○				
67			モリオカメコオロギ	*Loxoblemmus sylvestris*		○	○							
68			エンマコオロギ	*Teleogryllus emma*			○	○	○	○				
69			ツヅレサセコオロギ	*Velarifictorus micado*			○		○	○				
70			コオロギ科	*Gryllidae*						○				
71		ヒバリモドキ科	マダラスズ	*Dianemobius nigrofasciatus*					○	○				
72			ヒゲシロスズ	*Polionemobius flavoantennalis*					○					
73			シバスズ	*Polionemobius mikado*					○	○		○		
74			ヤチスズ	*Pteronemobius ohmachii*					○	○				
75			クサヒバリ	*Svistella bifasciata*					○	○				
76			ヒバリモドキ科	*Trigonidiidae*						○				
77		バッタ科	ショウリョウバッタ	*Acrida cinerea*				○	○	○				
78			マダラバッタ	*Aiolopus thalassinus tamulus*						○				
79			クルマバッタ	*Gastrimargus marmoratus*			○	○	○	○		○		
80			ヒナバッタ	*Glyptobothrus maritimus maritimus*				○						

表3　昆虫類の場所・年度別確認種一覧（その2）

番号	門	科名	種名	学名	森			原っぱ			建物周辺			備考
					2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	
81		バッタ科	ショウリョウバッタモドキ	*Gonista bicolor*					○	○				
82			トノサマバッタ	*Locusta migratoria*				○	○	○				
83			クルマバッタモドキ	*Oedaleus infernalis*				○	○			○		
84			ヒロバネヒナバッタ	*Stenobothrus fumatus*					○	○				
85			ツマグロバッタ	*Stethophyma magister*					○					
86			イボバッタ	*Trilophidia japonica*			○			○				
87			バッタ科	*Acrididae*				○		○				
88		イナゴ科	ハネナガイナゴ	*Oxya japonica*					○	○				
89			コバネイナゴ	*Oxya yezoensis*					○	○				
90			ヤマトフキバッタ	*Parapodisma setouchiensis*			○			○				
91			ツチイナゴ	*Patanga japonica*					○	○				
92		オンブバッタ科	オンブバッタ	*Atractomorpha lata*					○	○		○		
93		ヒシバッタ科	トゲヒシバッタ	*Criotettix japonicus*					○					
94			ハネナガヒシバッタ	*Euparatettix insularis*					○					
95			コバネヒシバッタ	*Formosatettix larvatus*				○						
96			ヒシバッタ科	*Tetrigidae*				○	○	○				
97		ナナフシ科	エダナナフシ	*Phraortes elongatus*		○	○							
98		コガシラウンカ科	ウチワコガシラウンカ	*Catanidia sobrina*						○				A-2
99		ハネナガウンカ科	アヤヘリハネナガウンカ	*Losbanosia hibarensis*	○									
100		テングスケバ科	テングスケバ	*Dictyophara patruelis*						○				A-2
101		アオバハゴロモ科	アオバハゴロモ	*Geisha distinctissima*		○	○							
102		ハゴロモ科	ベッコウハゴロモ	*Orosanga japonicus*			○	○						
103			アミガサハゴロモ	*Pochazia albomaculata*			○			○				A-2
104			ヒメベッコウハゴロモ	*Ricania taeniata*					○	○				
105		セミ科	エゾゼミ	*Auritibicen japonicus*		○	○							
106			クマゼミ	*Cryptotympana facialis*		○								
107			アブラゼミ	*Graptopsaltria nigrofuscata*	○	○	○							
108			ミンミンゼミ	*Hyalessa maculaticollis*		○	○				○			
109			ツクツクボウシ	*Meimuna opalifera*		○	○							
110			ニイニイゼミ	*Platypleura kaempferi*	○	○	○							
111			ヒグラシ	*Tanna japonensis*	○	○	○		○					
112			ハルゼミ	*Terpnosia vacua*		○	○							
113			セミ科	*Cicadidae*			○							
114		ヨコバイ科	ツマグロオオヨコバイ	*Bothrogonia ferruginea*		○	○		○	○				
115			ミミズク	*Ledra auditura*			○							A-2
116			ツマグロヨコバイ	*Nephotettix cincticeps*			○			○				
117			クロサジヨコバイ	*Planaphrodes nigricans*				○						
118		アブラムシ科	エゴノネコアシアブラムシ	*Ceratovacuna nekosashi*		○								
119		サシガメ科	アカサシガメ	*Cydnocoris russatus*			○			○				
120		オオホシカメムシ科	オオホシカメムシ	*Physopelta gutta*						○				B
121		ホソヘリカメムシ科	クモヘリカメムシ	*Leptocorisa chinensis*					○					
122			ホソヘリカメムシ	*Riptortus pedestris*				○	○					
123		ヘリカメムシ科	オオクモヘリカメムシ	*Homoeocerus striicornis*			○							
124			マツヘリカメムシ	*Leptoglossus occidentalis*		○						○		
125		ツノカメムシ科	エサキモンキツノカメムシ	*Sastragala esakii*	○	○								
126		カメムシ科	ウズラカメムシ	*Aelia fieberi*				○						
127			ツヤアオカメムシ	*Glaucias subpunctatus*								○		
128			エビイロカメムシ	*Gonopsis affinis*						○				
129			チャバネアオカメムシ	*Plautia stali*								○		
130		マルカメムシ科	マルカメムシ	*Megacopta punctatissima*					○	○				
131		キンカメムシ科	オオキンカメムシ	*Eucorysses grandis*						○				B
132			アカスジキンカメムシ	*Poecilocoris lewisi*		○								
133		アメンボ科	オオアメンボ	*Aquarius elongatus*					○	○				
134			アメンボ	*Aquarius paludum paludum*					○	○				
135			セアカアメンボ	*Limnoporus genitalis*					○	○				
136		ミズムシ科（昆）	コミズムシ	*Sigara substriata*					○	○				
137		タイコウチ科	ミズカマキリ	*Ranatra chinensis*					○	○				
138		マツモムシ科	コマツモムシ	*Anisops ogasawarensis*						○				B
139			マツモムシ	*Notonecta triguttata*					○	○				
140		ウスバカゲロウ科	ウスバカゲロウ	*Baliga micans*	○		○							
141			ホシウスバカゲロウ	*Paraglenurus japonicus*			○							D
142		シリアゲムシ科	ヤマトシリアゲ	*Panorpa japonica*				○	○					
143		カクツツトビケラ科	コカクツツトビケラ	*Lepidostoma japonicum*						○				B
144		エグリトビケラ科	エグリトビケラ	*Nemotaulius admorsus*						○				B
145		マルバネトビケラ科	マルバネトビケラ	*Phryganopsyche latipennis*						○				B
146		コウモリガ科	キマダラコウモリ	*Endoclita sinensis*						○				
147		ボクトウガ科	ゴマフボクトウ	*Zeuzera multistrigata leuconota*		○								
148		イラガ科	イラガ	*Monema flavescens*	○	○						○		
149			ナシイラガ	*Narosoideus flavidorsalis*	○	○					○			
150			アオイラガ	*Parasa consocia*		○						○		
151			クロシタアオイラガ	*Parasa hilarula*		○	○							
152			アカイラガ	*Phrixolepia sericea*		○						○		
153			ヒメクロイラガ	*Scopelodes contracta*				○		○		○		
154		ハマキガ科	ビロードハマキ	*Creace xanthocosma*			○							B
155		マダラガ科	ヤホシホソマダラ	*Balataea octomaculata*						○				B, 国NT
156			ホタルガ	*Pidorus atratus*		○	○			○				
157		セセリチョウ科	イチモンジセセリ	*Parnara guttata guttata*	○			○						
158			オオチャバネセセリ	*Polytremis pellucida pellucida*					○	○				
159		シジミチョウ科	ムラサキシジミ	*Arhopala japonica*		○								
160			ルリシジミ	*Celastrina argiolus ladonides*					○					

表3　昆虫類の場所・年度別確認種一覧（その3）

番号	門	科名	種名	学名	森			原っぱ			建物周辺			備考
					2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	
161		シジミチョウ科	ウラギンシジミ	*Curetis acuta paracuta*		○			○	○				
162			ツバメシジミ	*Everes argiades argiades*		○				○				
163			ベニシジミ	*Lycaena phlaeas chinensis*			○	○	○	○		○		
164			ヤマトシジミ本土亜種	*Zizeeria maha argia*						○		○		
165		タテハチョウ科	ツマグロヒョウモン	*Argyreus hyperbius hyperbius*				○	○	○		○		
166			オオウラギンスジヒョウモン	*Argyronome ruslana*			○			○				
167			イシガケチョウ	*Cyrestis thyodamas mabella*					○					
168			メスグロヒョウモン	*Damora sagana liane*			○							
169			スミナガシ本土亜種	*Dichorragia nesimachus nesiotes*			○							B
170			ウラギンヒョウモン	*Fabriciana adippe pallescens*						○				
171			ゴマダラチョウ本土亜種	*Hestina persimilis japonica*			○							B
172			ルリタテハ本土亜種	*Kaniska canace nojaponicum*		○	○			○				
173			クロヒカゲ本土亜種	*Lethe diana diana*		○	○							
174			ヒカゲチョウ	*Lethe sicelis*	○	○	○			○				
175			テングチョウ日本本土亜種	*Libythea lepita celtoides*		○	○			○				
176			クロコノマチョウ	*Melanitis phedima oitensis*	○	○	○		○	○				
177			ジャノメチョウ	*Minois dryas bipunctata*	○		○	○		○				
178			ヒメジャノメ	*Mycalesis gotama fulginia*			○			○			○	
179			ヤマキマダラヒカゲ本土亜種	*Neope niphonica niphonica*		○	○							
180			コミスジ本州以南亜種	*Neptis sappho intermedia*		○								
181			オオヒカゲ	*Ninguta schrenckii schrenckii*					○	○				
182			ヒオドシチョウ	*Nymphalis xanthomelas japonica*		○	○							
183			キタテハ	*Polygonia c-aureum c-aureum*					○	○				
184			オオムラサキ	*Sasakia charonda charonda*			○							B, 国NT, 県NT
185			ヒメアカタテハ	*Vanessa cardui*					○	○				
186			アカタテハ	*Vanessa indica indica*					○	○				
187			ヒメウラナミジャノメ	*Ypthima argus argus*		○	○			○				
188		アゲハチョウ科	アオスジアゲハ	*Graphium sarpedon nipponum*			○							A-1
189			カラスアゲハ本土亜種	*Papilio dehaanii dehaanii*		○				○				
190			モンキアゲハ	*Papilio helenus nicconicolens*			○		○	○				
191			ミヤマカラスアゲハ	*Papilio maackii*			○			○				B
192			キアゲハ	*Papilio machaon hippocrates*		○			○					
193			クロアゲハ本土亜種	*Papilio protenor demetrius*		○	○			○	○			
194			アゲハ	*Papilio xuthus*			○		○	○		○		
195		シロチョウ科	モンキチョウ	*Colias erate poliographa*		○			○	○				
196			キタキチョウ	*Eurema mandarina*		○	○		○	○				
197			モンシロチョウ	*Pieris rapae crucivora*					○	○				
198		ツトガ科	スカシノメイガ	*Glyphodes pryeri*			○							B
199			マエアカスカシノメイガ	*Palpita nigropunctalis*		○								
200			シバツトガ	*Parapediasia teterella*	○									
201		メイガ科	ナカトビフトメイガ	*Orthaga achatina*		○								
202		マドガ科	マドガ	*Thyris usitata*		○				○				
203		カギバガ科	ウスギヌカギバ	*Macrocilix mysticata watsoni*	○						○			
204		アゲハモドキガ科	アゲハモドキ	*Epicopeia hainesii hainesii*		○								
205			キンモンガ	*Psychostrophia melanargia*		○								
206		シャクガ科	クロクモエダシャク	*Apocleora rimosa*	○									
207			ヒョウモンエダシャク	*Arichanna gaschkevitchii gaschkevitchii*	○	○								
208			キシタエダシャク	*Arichanna melanaria fraterna*		○								
209			ウメエダシャク	*Cystidia couaggaria couaggaria*		○								
210			オイワケキエダシャク	*Exangerona prattiaria*								○		
211			ウスキツバメエダシャク	*Ourapteryx nivea*		○						○		
212			リンゴツノエダシャク	*Phthonosema tendinosaria*			○							
213		カレハガ科	カレハガ	*Gastropacha orientalis*	○									
214			ウスズミカレハ	*Poecilocampa tamanukii*							○			
215			カレハガ科	*Lasiocampidae*	○									
216		ヤママユガ科	オオミズアオ本土亜種	*Actias aliena aliena*				○						
217			エゾヨツメ	*Aglia japonica*		○								
218			ヤママユ本土亜種	*Antheraea yamamai yamamai*		○	○							
219			ウスタビガ本土亜種	*Rhodinia fugax fugax*		○	○			○				
220			クスサン本土亜種	*Rinaca japonica japonica*		○								
221			ヒメヤママユ	*Rinaca jonasii*		○	○							
222		スズメガ科	クルマスズメ本土亜種	*Ampelophaga rubiginosa rubiginosa*	○									
223			ウンモンスズメ	*Callambulyx tatarinovii gabyae*								○		
224			ホシホウジャク	*Macroglossum pyrrhosticta*			○			○				D
225			モモスズメ	*Marumba gaschkewitschii echephron*	○	○			○					
226			ホシヒメホウジャク	*Neogurelca himachala sangaica*			○							D
227			エゾスズメ	*Phyllosphingia dissimilis dissimilis*								○		
228			コスズメ	*Theretra japonica*							○	○		
229		シャチホコガ科	ギンシャチホコ	*Harpyia umbrosa ginkakuji*	○									
230			ツマキシャチホコ	*Phalera assimilis assimilis*	○	○	○				○	○		
231			モンクロシャチホコ	*Phalera flavescens*			○					○	○	
232			ムラサキシャチホコ	*Uropyia meticulodina*		○								
233			モンクロギンシャチホコ	*Wilemanus bidentatus*		○								
234		ヒトリガ科	カノコガ	*Amata fortunei fortunei*	○	○	○			○				
235			シロヒトリ	*Chionarctia nivea*			○							B
236			クビワウスグロホソバ	*Macrobrochis staudingeri staudingeri*			○							
237			ベニヘリコケガ	*Miltochrista miniata rosaria*		○								
238			キハラゴマダラヒトリ	*Spilosoma lubricipedum*		○								
239		ドクガ科	リンゴドクガ	*Calliteara pseudabietis pseudabietis*		○								
240			キアシドクガ	*Ivela auripes*		○								

表3　昆虫類の場所・年度別確認種一覧（その4）

番号	門	科名	種名	学名	森			原っぱ			建物周辺			備考
					2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	
241		ドクガ科	キドクガ	*Kidokuga piperita*		○								
242			マイマイガ	*Lymantria dispar japonica*		○								
243			カシワマイマイ本土亜種	*Lymantria mathura aurora*	○									
244			シロオビドクガ本土亜種	*Numenes albofascia albofascia*		○						○		
245		ヤガ科	オニベニシタバ	*Catocala dula*		○								
246			オオトモエ	*Erebus ephesperis*		○								
247			アケビコノハ	*Eudocima tyrannus*									○	
248			シロスジトモエ	*Metopta rectifasciata*		○								
249			アカエグリバ	*Oraesia excavata*			○							B
250			ハグルマトモエ	*Spirama helicina*			○							
251		ガガンボ科	ホリカワクシヒゲガガンボ	*Pselliophora bifascipennis*			○							B
252		ミズアブ科	アメリカミズアブ	*Hermetia illucens*						○				D
253		アブ科	アカウシアブ	*Tabanus chrysurus*		○	○		○	○				
254			ウシアブ	*Tabanus trigonus*		○	○		○	○				
255		ムシヒキアブ科	オオイシアブ	*Laphria mitsukurii*			○							D
256			ナミマガリケムシヒキ	*Neoitamus angusticornis*					○	○				
257			シオヤアブ	*Promachus yesonicus*					○	○				
258		ツリアブ科	ビロウドツリアブ	*Bombylius major*		○	○			○				
259			スキバツリアブ	*Villa limbata*		○	○							
260		ハナアブ科	アシブトハナアブ	*Helophilus eristaloideus*					○					
261			ハチモドキハナアブ	*Monoceromyia pleuralis*			○							B
262			ハナアブ科	*Syrphidae*			○			○				B
263		オサムシ科	ゴミムシ	*Anisodactylus signatus*				○						
264			オオオサムシ	*Carabus dehaanii dehaanii*			○			○				
265			ヒメオサムシ	*Carabus japonicus japonicus*		○								
266			アオヘリアオゴミムシ	*Chlaenius praefectus*						○				B, 国NT
267		ハンミョウ科	ニワハンミョウ	*Cicindela japana*	○	○	○		○	○				
268			コニワハンミョウ	*Cicindela transbaicalica japanensis*						○			○	C
269			ナミハンミョウ	*Sophiodela japonica*					○			○		
270		ゲンゴロウ科	クロズマメゲンゴロウ	*Agabus conspicuus*					○	○				
271			クロゲンゴロウ	*Cybister brevis*						○				B, 国NT
272			ハイイロゲンゴロウ	*Eretes griseus*					○	○				
273			シマゲンゴロウ	*Hydaticus bowringii*					○					国NT
274			コシマゲンゴロウ	*Hydaticus grammicus*					○	○				
275		ガムシ科	ガムシ	*Hydrophilus acuminatus*					○					国NT
276			ヒメガムシ	*Sternolophus rufipes*					○					
277		エンマムシ科	オオヒラタエンマムシ	*Hololepta amurensis*			○							B
278		シデムシ科	オオヒラタシデムシ	*Eusilpha japonica*			○							B
279			クロシデムシ	*Nicrophorus concolor*		○								
280		ハネカクシ科	アオバアリガタハネカクシ	*Paederus fuscipes*				○	○	○				
281		ムネアカセンチコガネ科	ムネアカセンチコガネ	*Bolbocerosoma nigroplagiatum*			○							D
282		センチコガネ科	オオセンチコガネ	*Phelotrupes auratus auratus*	○	○	○	○		○				
283			センチコガネ	*Phelotrupes laevistriatus*		○	○							
284		クワガタムシ科	コクワガタ	*Dorcus rectus rectus*	○	○	○							
285			ヒラタクワガタ本土亜種	*Dorcus titanus pilifer*	○	○	○							
286			ミヤマクワガタ	*Lucanus maculifemoratus maculifemoratus*	○	○	○							
287			ノコギリクワガタ	*Prosopocoilus inclinatus inclinatus*	○	○	○							
288		コガネムシ科	アオドウガネ	*Anomala albopilosa albopilosa*		○								
289			アオハナムグリ	*Cetonia roelofsi roelofsi*			○							B
290			ヒメアシナガコガネ	*Ectinohoplia obducta*	○			○						
291			セマダラコガネ	*Exomala orientalis*		○	○		○	○				
292			コアオハナムグリ	*Gametis jucunda*					○	○				
293			アシナガコガネ	*Hoplia communis*				○						
294			コガネムシ	*Mimela splendens*		○	○		○					
295			スジコガネ	*Mimela testaceipes*		○								
296			カドマルエンマコガネ	*Onthophagus lenzii*	○	○								
297			アオウスチャコガネ	*Phyllopertha intermixta*			○							B
298			マメコガネ	*Popillia japonica*	○		○		○	○				
299			シロテンハナムグリ	*Protaetia orientalis submarmorea*		○	○							
300			カナブン	*Pseudotrynorrhina japonica*	○	○	○							
301			カブトムシ	*Trypoxylus dichotomus septentrionalis*		○	○							
302		タマムシ科	ウバタマムシ	*Chalcophora japonica japonica*	○	○	○							
303			ムツボシタマムシ	*Chrysobothris succedanea*					○					
304			アオマダラタマムシ	*Nipponobuprestis amabilis*	○	○								
305		コメツキムシ科	サビキコリ	*Agrypnus binodulus binodulus*		○								
306			ウバタマコメツキ	*Cryptalaus berus*		○								
307			フタモンウバタマコメツキ	*Cryptalaus larvatus pini*			○							B
308		ジョウカイボン科	ジョウカイボン	*Lycocerus suturellus suturellus*			○		○	○				
309		ホタル科	オバボタル	*Lucidina biplagiata*		○	○							
310			ゲンジボタル	*Nipponoluciola cruciata*			○							
311			オオマドボタル	*Pyrocoelia discicollis*				○						
312			アキマドボタル	*Pyrocoelia rufa*				○						
313		ベニボタル科	カクムネベニボタル	*Lyponia quadricollis*		○								
314		テントウムシ科	カメノコテントウ	*Aiolocaria hexaspilota*								○		
315			ヒメアカホシテントウ	*Chilocorus kuwanae*						○				
316			ナナホシテントウ	*Coccinella septempunctata*				○	○	○		○		
317			ヒメカメノコテントウ	*Propylea japonica*					○					
318		オオキノコムシ科	ヒメオビオオキノコムシ	*Episcapha fortunei*		○	○							
319		オオキスイムシ科	ヨツボシオオキスイ	*Helota gemmata*	○	○	○							
320		ケシキスイ科	ヨツボシケシキスイ	*Glischrochilus japonicus*	○	○	○							

表3　昆虫類の場所・年度別確認種一覧（その5）

番号	門	科名	種名	学名	森			原っぱ			建物周辺			備考
					2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	
321		ツチハンミョウ科	ヒメツチハンミョウ	*Meloe coarctatus*						○				B
322		カミキリモドキ科	キイロカミキリモドキ	*Nacerdes hilleri*		○						○		
323		ゴミムシダマシ科	ヒメナガニジゴミムシダマシ	*Ceropria induta*		○								
324			ニホンキマワリ本土亜種	*Plesiophthalmus nigrocyaneus nigrocyaneus*	○	○	○							
325			ホンドニジゴミムシダマシ	*Tetraphyllus paykullii*			○							B
326		カミキリムシ科	ウスバカミキリ	*Aegosoma sinicum sinicum*			○							
327			キマダラミヤマカミキリ	*Aeolesthes chrysothrix chrysothrix*		○								
328			タテジマカミキリ	*Aulaconotus pachypezoides*		○								
329			シロスジカミキリ	*Batocera lineolata*		○								
330			ミドリカミキリ	*Chloridolum viride*	○	○	○							
331			エグリトラカミキリ	*Chlorophorus japonicus*	○	○								
332			シラケトラカミキリ	*Clytus melaenus*		○								
333			トゲヒゲトラカミキリ	*Demonax transilis*			○							B
334			ホタルカミキリ	*Dere thoracica*		○								
335			キイロトラカミキリ	*Grammographus notabilis notabilis*	○	○	○							
336			ヤツボシハナカミキリ	*Leptura annularis mimica*		○								
337			オオヨツスジハナカミキリ	*Macroleptura regalis*			○							
338			ハラアカコブカミキリ	*Moechotypa diphysis*		○	○							
339			ミヤマカミキリ	*Neocerambyx raddei*		○	○							
340			ノコギリカミキリ	*Prionus insularis insularis*	○									
341			キボシカミキリ	*Psacothea hilaris hilaris*		○								
342			アトモンサビカミキリ	*Pterolophia granulata*		○								
343			ナカジロサビカミキリ	*Pterolophia jugosa jugosa*		○								
344			ベニカミキリ	*Purpuricenus temminckii*			○			○				B
345			クロカミキリ	*Spondylis buprestoides*		○	○							
346			アカハナカミキリ	*Stictoleptura succedanea*		○	○							
347			ウスイロトラカミキリ	*Xylotrechus cuneipennis*		○								
348			クビアカトラカミキリ	*Xylotrechus rufilius*			○							B
349			アオスジカミキリ	*Xystrocera globosa*			○						○	
350			カミキリムシ科	*Cerambycidae*	○									
351		ハムシ科	ジンガサハムシ	*Aspidimorpha indica*			○							B
352			ウリハムシ	*Aulacophora indica*					○	○				
353			セモンジンガサハムシ	*Cassida crucifera*									○	
354			カメノコハムシ	*Cassida nebulosa*				○						
355		ヒゲナガゾウムシ科	ナガフトヒゲナガゾウムシ	*Xylinada striatifrons*			○							B
356		オトシブミ科	ヒメクロオトシブミ	*Apoderus erythrogaster*		○			○					
357			エゴツルクビオトシブミ	*Cycnotrachelus roelofsi*		○	○							
358			ハイイロチョッキリ	*Cyllorhynchites ursulus*	○									
359		ゾウムシ科	マダラアシゾウムシ	*Ectatorhinus adamsii*			○							B
360			シロコブゾウムシ	*Episomus turritus turritus*						○				B
361			マツアナアキゾウムシ	*Hylobius haroldi*			○							B
362			オジロアシナガゾウムシ	*Ornatalcides trifidus*					○					
363		ミフシハバチ科	チュウレンジハバチ	*Arge pagana*						○				B
364			ルリチュウレンジ	*Arge similis*			○							B
365			ミフシハバチ科	*Argidae*									○	
366		ハバチ科	コブシハバチ	*Megabeleses crassitarsis*			○							
367			ハバチ科	*Tenthredinidae*				○						
368		ヒメバチ科	オオホシオナガバチ	*Megarhyssa praecellens*			○							B
369		シリアゲコバチ科	シリアゲコバチ	*Leucospis japonica*						○				D
370		アリ科	クロオオアリ	*Camponotus japonicus*	○		○		○			○		
371			ムネアカオオアリ	*Camponotus obscuripes*	○	○	○		○					
372			アメイロアリ	*Nylanderia flavipes*			○							B
373		スズメバチ科	オオフタオビドロバチ本土亜種	*Anterhynchium flavomarginatum micado*						○		○		
374			スズバチ	*Oreumenes decoratus*						○				D
375			セグロアシナガバチ本土亜種	*Polistes jokahamae jokahamae*						○				D
376			コアシナガバチ	*Polistes snelleni*					○			○		
377			コガタスズメバチ	*Vespa analis*		○	○							
378			モンスズメバチ	*Vespa crabro*			○					○		国DD
379			ヒメスズメバチ	*Vespa ducalis*		○								
380			チャイロスズメバチ	*Vespa dybowskii*			○							D
381			オオスズメバチ	*Vespa mandarinia*	○	○	○		○					
382			キイロスズメバチ	*Vespa simillima*		○	○		○	○				
383			クロスズメバチ	*Vespula flaviceps*						○				D
384			スズメバチ科	*Vespidae*		○						○		
385		クモバチ科	オオモンクロクモバチ	*Anoplius samariensis*			○							
386		ツチバチ科	キンケハラナガツチバチ	*Megacampsomeris prismatica*		○			○	○				
387		アナバチ科	ヤマジガバチ	*Ammophila infesta*		○	○							
388			ヤマトルリジガバチ	*Chalybion japonicum*			○							D
389			ミカドジガバチ	*Hoplammophila aemulans*			○							D
390			クロアナバチ本土亜種	*Sphex argentatus fumosus*						○				B
391		ミツバチ科	ニホンミツバチ	*Apis cerana japonica*					○					
392			セイヨウミツバチ	*Apis mellifera*					○					
393			コマルハナバチ本土亜種	*Bombus ardens ardens*			○		○	○				
394			ニッポンヒゲナガハナバチ	*Eucera nipponensis*			○			○				A-1
395			キムネクマバチ	*Xylocopa appendiculata circumvolans*		○	○		○	○				
396		ハキリバチ科	バラハキリバチ本土亜種	*Megachile nipponica nipponica*			○			○				D
397			オオハキリバチ	*Megachile sculpturalis*						○				D
398			ハキリバチ科	*Megachilidae*			○							
399		メバエ科	ムネグロメバエ	*Conops opimus*			○							B
400		ヒロクチバエ科	ハマダラヒロクチバエ	*Prosthiochaeta flavihira*			○							B
	1	124	400		54	139	157	42	125	161	8	38	8	

表4　その他の節足動物の場所・年度別確認種一覧

番号	門	科名	種名	学名	森			原っぱ			建物周辺			備考
					2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	
1	節足動物門	ジグモ科	ジグモ	*Atypus karschii*	○									
2		アシナガグモ科	ジョロウグモ	*Nephila clavata*			○						○	
3		コガネグモ科	コガネグモ	*Argiope amoena*									○	県NT
4			ナガコガネグモ	*Argiope bruennichi*			○	○	○				○	
5			トリノフンダマシ	*Cyrtarachne bufo*				○						
6		ササグモ科	ササグモ	*Oxyopes sertatus*				○						
7		フクログモ科	カバキコマチグモ	*Chiracanthium japonicum*				○						
8		ハエトリグモ科	ハエトリグモ科	*Salticidae*						○				
9		ヌマエビ科	ミナミヌマエビ	*Neocaridina denticulata*					○	○				県LP
10		アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	*Procambarus clarkii*						○				
計	1	8	10		1	0	2	4	2	3	0	0	3	

表5　両生類・は虫類の場所・年度別確認種一覧

番号	科名	種名	学名	森			原っぱ			建物周辺			備考
				2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	
1	サンショウウオ科	アキサンショウウオ	*Hynobius akiensis*		○	○	○	○	○				国EN, 県VU
2	イモリ科	アカハライモリ	*Cynops pyrrhogaster*	○	○	○	○	○	○				国NT, 県NT
3	ヒキガエル科	ニホンヒキガエル	*Bufo japonicus*	○	○								県VU
4	アマガエル科	ニホンアマガエル	*Dryophytes japonicus*			○	○	○	○		○		
5	アカガエル科	ニホンアカガエル	*Rana japonica*		○		○	○	○				県NT
6		ヤマアカガエル	*Rana ornativentris*		○	○			○				
7		トノサマガエル	*Pelophylax nigromaculatus*	○			○	○	○				国NT, 県NT
8		ウシガエル	*Lithobates catesbeianus*					○	○				
9		ツチガエル	*Glandirana rugosa*					○					
10	ヌマガエル科	ヌマガエル	*Fejervarya kawamurai*					○					
11	アオガエル科	シュレーゲルアオガエル	*Zhangixalus schlegelii*		○	○	○	○	○				
12		モリアオガエル	*Zhangixalus arboreus*				○		○				
13	イシガメ科	クサガメ	*Mauremys reevesii*						○				
14	ヤモリ科	ニホンヤモリ	*Gekko japonicus*			○							
15	トカゲ科	ニホントカゲ	*Plestiodon japonicus*	○		○					○		県NT
16	カナヘビ科	ニホンカナヘビ	*Takydromus tachydromoides*	○		○	○	○	○		○		
17	ナミヘビ科	シマヘビ	*Elaphe quadrivirgata*					○	○		○		
18		ヒバカリ	*Hebius vibakari vibakari*		○								
19		ヤマカガシ	*Rhabdophis tigrinus*	○	○			○	○				
計	12	19		6	8	8	8	12	13	0	4	0	

表6　鳥類の場所・年度別確認種一覧

番号	科名	種名	学名	森			原っぱ			建物周辺			備考
				2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	
1	キジ科	コジュケイ	*Bambusicola thoracicus*			○							
2		キジ	*Phasianus colchicus*			○	○		○				
3	カッコウ科	ツツドリ	*Cuculus optatus*			○							
4	フクロウ科	アオバズク	*Ninox scutulata*	○									県NT
5	カワセミ科	アカショウビン	*Halcyon coromanda*			○							
6	ツバメ科	ツバメ	*Hirundo rustica*					○					
7	ホオジロ科	ホオジロ	*Emberiza cioides*		○								
計	6	7		1	1	4	1	1	1	0	0	0	

表7　哺乳類の場所・年度別確認種一覧

番号	科名	種名	学名	森			原っぱ			建物周辺			備考
				2023	2024	2025	2023	2024	2025	2023	2024	2025	
1	モグラ科	ヒミズ	*Urotrichus talpoides*			○							
2		コウベモグラ	*Mogera wogura*			○							
3	ウサギ科	ノウサギ	*Lepus brachyurus*			○							
4	ネズミ科	カヤネズミ	*Micromys minutus*				○	○	○				県VU
5	アライグマ科	アライグマ	*Procyon lotor*			○			○				
計	4	5		0	0	4	1	1	2	0	0	0	

森と原っぱでの2024年度から2025年度の取り組み

2023年度に、ほしはら山のがっこう里山保全活用ビジョンを策定した後（一部策定前にも）、活動方針に従い場所の整備として、表8にあるような取り組みを行いました。

表8　里山保全活用ビジョンの中で2年間取り組んだ活動

方針	内容	取組例
ふるさとの景観の土台となっている場の維持	人が利用し、維持管理することで守られてきた場所の利用や維持管理を行い、癒しと安らぎをもたらす景観を保全します。	・里山林の樹木の伐採、利用 ・草地での草刈りと刈り草の利用
生物の生育生息に影響する外来種の適正管理	増えすぎて自然と暮らしに悪い影響を及ぼしている外来種を適正管理します。	・ブラックバス、アメリカザリガニ、ウシガエルなどの管理 ・セイタカアワダチソウ、ヒメジョオンなどの管理
生物の生育生息に影響する在来種の影響対策	増えすぎて自然と暮らしに悪い影響を及ぼしている在来種の影響を防ぎます。	・イノシシの被害対策 ・シカの被害対策
ふるさと自然体験の継続・発展	ふるさとの自然や暮らしを体験できる場づくりをします。	・ふるさと自然体験フィールドの整備

シカ侵入防止柵　2023.10.17

原っぱでの水路整備　2023.1.9

写真の日付は撮影日（以下同じ）

2年間の取り組みによる植物の変化

植物では、取り組みにより、2025年にはそれまで見られなかった種が多数見られました。森ではフユノハナワラビ、イチョウなど47種が新たに確認されました（表2の網掛けの部分）。同様に原っぱでは35種が新たに確認されました（表2、同）。

その理由は、森と原っぱで共通することとして、シカ侵入防止柵の設置によりシカに食べられなくなったこと、森での理由として、混みすぎた部分の樹木を伐採したことにより明るくなったこと、ナラ枯れ、マツ枯れのため明るくなったことが、原っぱでの理由として、水路整備により湿った場所が増えたことがあげられます。

森の定点でのシカの影響調査

2023年度にシカ侵入防止柵が設置された後、今後の植物の出現状況を追跡調査するため調査区を設置し、調査しました。調査区の大きさは10m×10mで、シカ侵入防止柵の内外に管理を行う調査区と行わない調査区、計4調査区を設置しました（写真）。管理とは森の中を明るくするために木を間引いたり、低い木を伐ったりすることです。調査は、2024年10月27日、11月7日と2025年11月15日に行いました。

管理区　外側　2024.11.7

管理区　外側　2025.11.15

管理区　内側　2024.11.7

管理区　内側　2025.11.15

非管理区（放置区）　外側　2024.11.7

非管理区（放置区）　外側　2025.11.15

非管理区（放置区） 内側 2024.10.27

非管理区（放置区） 内側 2025.11.15

同程度の管理を行っている管理区の柵の内外で、シカの影響を大きく受けるⅣ層（草本層）の種数を比較すると（表9、表10、写真）、管理区では、2024年度に柵の外側15種、内側42種、2025年度に柵の外側15種、内側40種でした。非管理区では、2024年度に柵の外側1種、内側14種、2025年度に柵の外側0種、内側17種でした。いずれも柵の内側の種数が多くなっていました。地面では散布された種子または土中の種子から植物が芽生えます。これまでは、植物が芽生えてもシカが食べてなくなっていたものが、柵の設置により、シカに食べられなくなって、多数確認できたものと考えられます。

表9　調査区ごとの植物の種類数（管理区）

階層	2024年度		2025年度	
	柵の外側	柵の内側	柵の外側	柵の内側
Ⅰ層（高木層）	2	1	1	1
Ⅱ層（亜高木層）	1	7	1	8
Ⅲ層（低木層）	3	9	2	6
Ⅳ層（草本層）	15	42	15	40
全層	18	46	17	45

表10　調査区ごとの植物の種類数（非管理区）

階層	2024年度		2025年度	
	柵の外側	柵の内側	柵の外側	柵の内側
Ⅰ層（高木層）	4	3	4	3
Ⅱ層（亜高木層）	7	4	7	3
Ⅲ層（低木層）	2	10	4	11
Ⅳ層（草本層）	1	14	0	17
全層	13	23	14	26

管理区　外側　林床　2024.11.7

管理区　外側　林床　　2025.11.15

管理区　内側　林床　2024.11.7

管理区　内側　林床　　2025.11.15

森の定点での人の活動の影響調査

森の中でのシカの影響に加えて、人の活動の影響もみるため、森の2ヶ所にロープで囲って立ち入りを禁止した区画を設置し、林床植物の出現状況を観察しました。調査は2023年度にシカ侵入防止柵の設置が完了する前の2023年10月17日と、設置が完了した後の2025年11月15日に行いました。

奥の区域では、2023年に確認された種が15種でしたが、2025年には37種と大きく増加しました。一方で手前の区域は、同27種が25種と減少していました（表11）。

2ヶ所の環境を比較すると、奥側はステージ広場や隣接の斜面で上層木が伐採され、比較的明るい環境であることから実生が出現したのに対し、手前側は上層木に覆われ、比較的暗い環境にあるため新しく出現した実生が少なかったこと、また出現した実生が枯れたためであると思われました。

どちらの囲いもシカ侵入防止柵の内側にあり、シカに食べられることはありません。人も踏みつけないようにすることで植物の種類が増えることが期待されましたが、どこでも同じように増えるわけではないことがわかりました。

表11　森の囲いの中での植物の種類数の変化

囲いの中（奥）		囲いの中（手前）	
2023	2025	2023	2025
15	37	27	25

立ち入り禁止区域（奥）2023.10.17

立ち入り禁止区域（手前）2023.10.17

立ち入り禁止区域（奥）2025.11.15

立ち入り禁止区域（手前）2025.11.15

2年間の取り組みによる昆虫類の変化

取り組みにより、2025年にはそれまで見られなかった昆虫類が多数見られました。新しく確認できた種は103種でした（表3の網掛けの部分）。それらのうち、見られるようになった理由が推測できるものを表12のように整理しました。A-1、A-2、B、C、Dの区分は表3の備考に記しています。

表12　2025年度に新たに確認された昆虫が増えた理由

区分	理由	種数	説明
A-1	シカ侵入防止柵の設置により、林床の植物が増加した。	2種	シカの食害が無くなったので、スミレ類やイチゴ類、チゴユリ、カキドオシ、キランソウ、オカトラノオ、ヤマジノホトトギスなど、花を咲かせる草が生育するようになり、訪花昆虫と遭遇する機会が増えた。また、樹木の芽生えが多数観察できるようになり、幼木が成長できるようになり、若葉を餌とする昆虫を観察する機会が増えた。
A-2	シカ侵入防止柵の設置により、切株のひこばえが食害されなくなった。	4種	シカの食害が無くなったので、2m程度の高さで樹木の新芽が観察できるようになり、若葉を餌とする昆虫を観察する機会が増えた。
B	森づくり作業で藪を刈り払い、見通しの良い林になった。	46種	ヒサカキを主体とする藪を刈り払い、密生していたソヨゴやアオハダ、ウリカエデ、シラカシなどの樹木を間引いて、林床に日光が差し込み風通しが良くなるよう森づくりに取り組んだ結果、林床を移動する徘徊性昆虫やキノコを食べる昆虫などを発見しやすくなった。また、樹液が出る樹木を間近に観察できるようになり、オオムラサキやゴマダラチョウ、スミナガシといった樹液に集まるチョウ、クワガタムシやカブトムシなどのコウチュウと出会える機会が増えた。さらに、刈り払った樹木を林床に残置したので、腐朽木に発生する昆虫と出会える機会が増えた。
C	耕作放棄地の除草を工夫し、防草シートをひいた。	2種	来訪者が安全に移動でき、捕虫網を振り回せて、多様な昆虫が捕まえられるよう草刈りの高さや時期を工夫するとともに、星空観察を行うデッキ周辺には除草シートを引いた。その結果、裸地、シバ草地、チガヤ草地、ススキ草地のように高さが違う草原を育成できた。その結果、コニワハンミョウ、エンマコオロギ、トノサマバッタ、ササキリ、キリギリスなど草原にすむ昆虫と出会える機会が増えた。また、安全に移動できる経路を整備したので、オニヤンマやギンヤンマなど飛来する昆虫を目視、捕獲しやすくなった。
D	体育館に迷入した昆虫を調査した。	15種	体育館に迷い込む昆虫は閉じ込められて死がいとなっている。昆虫の死がいを集めて種類を調べた結果、なかなか出会えない昆虫も確認できた。

ため池における外来種の影響調査

ほしはら山のがっこう内のため池2か所（上の池、森の池）において、在来種の生息状況の把握とアメリカザリガニ等の外来種の駆除を目的とした調査を行いました。その際、地元の川西小学校5年生・6年生を招いた観察会もあわせて行い、ため池内に生息する生物や外来種（アメリカザリガニ）が環境に与える影響について解説しました。

調査は2025年9月30日、10月24日に行いました。カゴ網は一度入ったら出られなくなるカゴ型の網で、前の日に池に沈めておいて引き上げました。たも網はかまぼこ型の枠の網で、人が手で持ちながら足で生きものを追い込んでとりました。カゴ網による採集は図の①から④の地点で行いました。

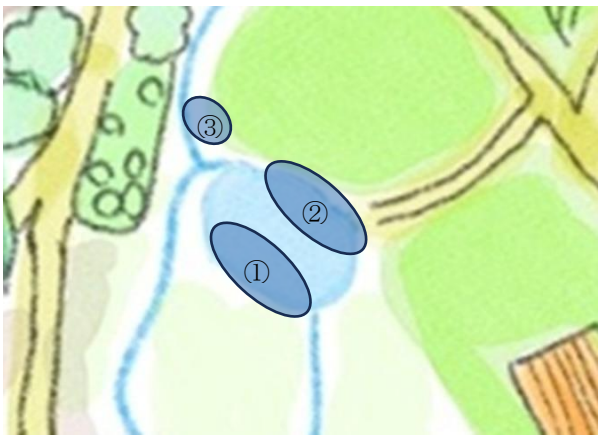
調査の結果、上の池では外来種2種を含む12種、森の池では外来種3種を含む11種が確認されました（表13）。アメリカザリガニは上の池で合計322個体、森の池で合計103個体捕獲しました（表14）。

アメリカザリガニは他の生物を食べるため、もともといた生物が減ることが知られています。2回の調査で、できるだけアメリカザリガニを池から取り除いたので、他の生物が増えればいいと思っていますが、アメリカザリガニを完全に駆除するのは難しいこともわかっているので、今後も継続的な調査と駆除が望まれます。

表13　ため池別の確認種一覧

番号	門	科名	種名		確認場所		備考
					ため池（上の池）	ため池（森の池）	
1	軟体動物門	サカマキガイ科	サカマキガイ	*Physella acuta*		○	外来種
2	節足動物門	ヌマエビ科	カワリヌマエビ属	*Neocaridina* sp.		○	
3		アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	*Procambarus clarkii*	○	○	外来種
4		ヤンマ科	ギンヤンマ	*Anax parthenope julius*		○	
5		サナエトンボ科	タベサナエ	*Trigomphus citimus tabei*	○		
6			フタスジサナエ	*Trigomphus interruptus*	○		
7		オニヤンマ科	オニヤンマ	*Anotogaster sieboldii*		○	
8		トンボ科	シオカラトンボ	*Orthetrum albistylum speciosum*	○	○	
9			コシアキトンボ	*Pseudothemis zonata*	○		
10		ミズムシ科	チビミズムシ属	*Micronecta* sp.		○	
11			コミズムシ	*Sigara substriata*	○		
12		タイコウチ科	ミズカマキリ	*Ranatra chinensis*	○		
13		マツモムシ科	コマツモムシ	*Anisops ogasawarensis*	○	○	
14			マツモムシ	*Notonecta triguttata*	○		
15		ゲンゴロウ科	ハイイロゲンゴロウ	*Eretes griseus*	○	○	
16			ヒメゲンゴロウ	*Rhantus suturalis*	○		
17		ガムシ科	キベリヒラタガムシ	*Enochrus japonicus*		○	
18	脊椎動物門	アカガエル科	ウシガエル（幼生）	*Lithobates catesbeianus*	○	○	外来種
			ウシガエル（幼体）		○		
	3	13	18		12	11	

ため池（上の池）



ため池（森の池）

採集地点

表14　ため池別及び採集方法別のアメリカザリガニの個体数一覧

採集地点	確認場所（採集方法）			
	上の池（カゴ網）	上の池（タモ網）	森の池（カゴ網）	森の池（タモ網）
①	33	229	17	69
②	13		13	
③	20		4	
④	27		–	
合計	93	229	34	69